
資料 3 : 議事資料

3(1) 評価項目と評価の視点

評価項目と評価の視点（整理の考え方）

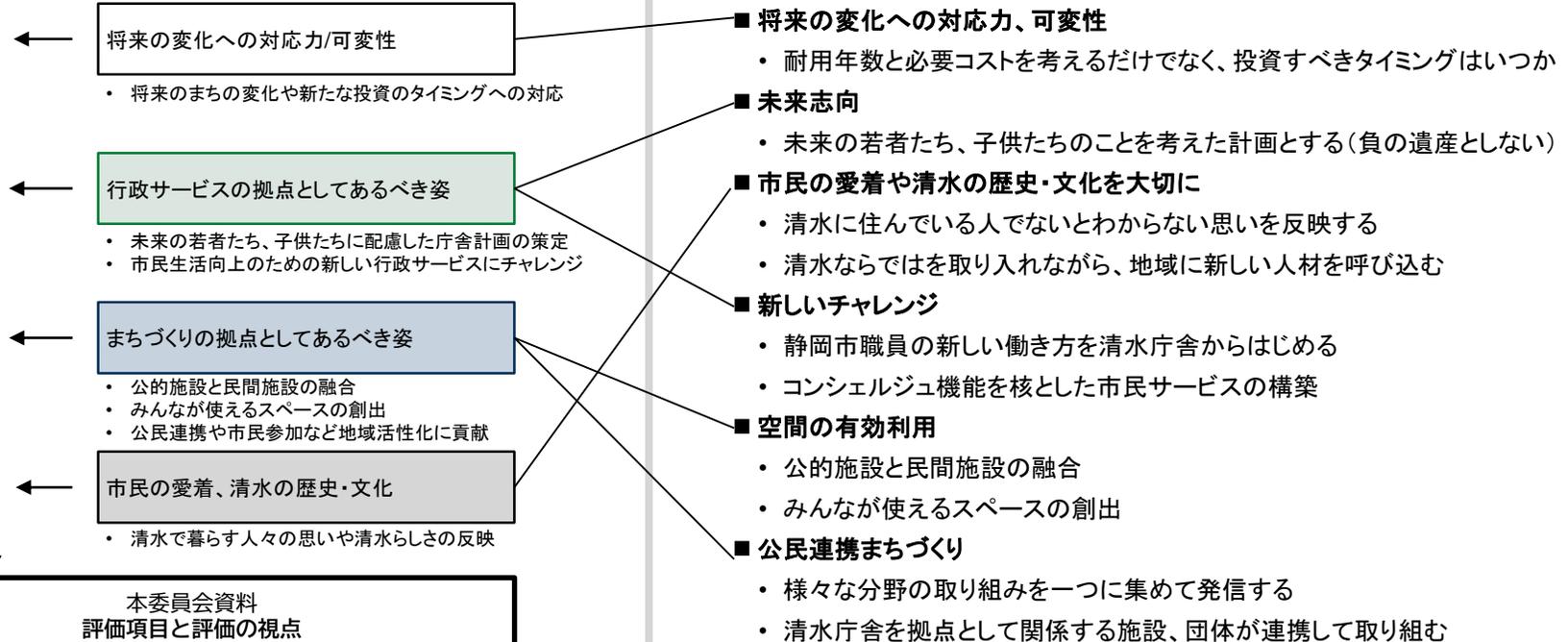
- 第2回検討委員会における議論の結果等を評価項目と評価の視点に反映

第2回委員会 資料4 評価項目（案）と評価の視点（案）	
区分	評価項目（案）
整備で考慮するポイント	事業実現性/スケジュール
	コスト
	アセットマネジメント
基本方針	行政サービスの拠点 整備中の行政サービスへの影響
	公共交通機関の利便性
	災害時の防災拠点 災害時の防災拠点としての機能の確保
まちづくりの拠点	清水都心地区のまちづくり方針との整合性

委員ワークショップの意見		
	市民委員	有識者
行政サービス	<ul style="list-style-type: none"> DXを推進、これからの時代の先駆けとなる行政のあり方を示す（コンシェルジュなど） 現庁舎をリノベーション、余ったスペースは有効活用（会議室や多目的スペースなど） 	<ul style="list-style-type: none"> DXのモデルづくり、清水発の公共イノベーションが実感できる庁舎 アクセスしやすく、使いやすく、人と人の連携・協働の行きやすい空間
まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> これまでの歴史と市民の愛着を重視する まちづくりへの市民参加を促進する拠点とする（特に若者や子育て世代の参加を促進） 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の安全に貢献し、将来の変化にも柔軟に対応できる庁舎計画とする 既存資源や空間を有効活用し、多様な人々にとって身近な拠点とする

… 要素項目別にポイントを集約・整理

評価の視点として新たに考慮すべきポイント



評価項目と評価の視点（整理の結果）

- 整理を踏まえ、評価と視点は次のとおりとする

区分	評価項目	評価の視点
整備で考慮するポイント	事業実現性/スケジュール	・ スムーズな事業実施を図るものであるか【課題、懸念事項の有無】
	コスト（イニシャル・ランニング・ライフサイクル）	・ 市の財政負担の抑制を図るものであるか【定量評価】
	アセットマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の市の財政戦略（投資的経費）との整合を図るものであるか ・ 公有資産（土地・建物）の有効活用を図るものであるか ・ 静岡市アセットマネジメント基本方針の3つの基本方針である「総資産量の適正化」「長寿命化の推進」「民間活力の導入」に資するものであるか
	将来の変化への対応力/可変性	・ 将来のまちの変化や新たな投資のタイミングに対応できるか
基本方針	行政サービスの拠点	・ 整備中の行政サービスが確保されているか
	清水区内における公共交通機関の利便性	・ 清水区民にとって公共交通機関からのアクセスに優れているか
	行政サービスの拠点としてあるべき姿	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未来の若者たち、子供たちに配慮した庁舎計画を策定できるか ・ 市民生活向上のため、DX進展等による新しい行政サービスにチャレンジできるか
	災害時の防災拠点	・ 清水庁舎に求められる防災機能を確保できるか【性能基準】
	まちづくりの拠点	清水都心地区のまちづくり方針との整合性
まちづくりの拠点としてあるべき姿		<ul style="list-style-type: none"> ・ 公的施設と民間施設の融合を図るものであるか ・ みんなが使えるスペースの創出を図るものであるか ・ 公民連携や市民参加等を促し、地域活性化に貢献するものであるか
その他	市民の愛着、清水の歴史・文化	・ 清水で暮らす人々の思いや清水らしさを反映した計画であるか

※第2回検討委員会における議論を反映した評価項目・視点を赤字で記載